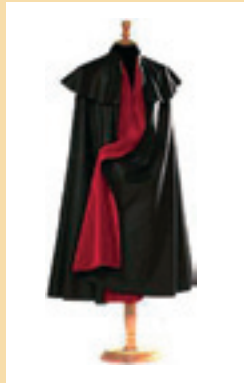


マドリッドならではのショッピング Compras singulares en Madrid

この街を訪れる人を魅了するものの一つはやはり、ショッピングと、街中にある色んな種類の専門店のをぞいで歩く事だろう。マドリッド独特の商品があれば、スペイン各地の名産品やスペインを代表するものまで扱う物も千差万別なら、商品を売る場所も、伝統的老舗、路上の屋台、蚤の市の骨董屋などが、全国規模で展開する近代的な大型小売店と共存共栄している。ショッピング好きな人にとってマドリッドは、様々な発見に満ちた魅力的な場所だ。



カバ

Capas españolas

独特のカットデザインと使用される極上生地ラシャが特徴の、このスペインの伝統的の衣服は、マドリッドでしか見ることのできない商品の一つだ。これらの品物は皆職人の手作りによるもので、一例を挙げれば、プエルタ・デル・ソル広場の近く、クルス通りにある伝統的なセセーニャの手作り工房がある。



ラストロ(蚤の市)

El Rastro

観光客にとって必見の場所であるが、毎週欠かさずここに通りマドリッドっ子も多い。リベラ・デ・クルティド通りとその脇道に開かれる蚤の市では、古いものから新しいものまでありとあらゆる物にお目にかかるだけでなく、休日の開放感とそこに集まる人々の賑わいを肌で感じる事ができる。



切手とコイン市

Mercado de sellos y monedas

祝祭日の午前中、マヨール広場のアーケードには、古いコインや希少価値のある切手を扱う古美術商、コレクターなどが集まって来てそれぞれの宝物を並べている。



ブックフェア

Feria del Libro Antiguo y de Ocasión

毎年春、ブックフェアの期間中、マドリッドの中心にある大通りレコレートス通りには本を売る屋台が遊歩道の両側に並び、古本や珍しい本が陳列される。書店経営者、コレクター、読書愛好家などそれぞれが目当ての本を探しに来る他、散歩がてらバーゲン品を買っていく市民も多い。

ブランド品

Objetos exclusivos

マドリッドのショッピングは伝統的なものだけではない。サラマンカ地区、特にセラノ通り界隈には国内外の有名ブランドの店舗が独自のブランド商品を展示して軒を連ねている。又、画廊、アートギャラリーは市中いろいろなところに存在するが、サラマンカ地区と、ソフィア王妃アートセンター近辺のアトーチャ地区に特に集中している。



アンティーク

Antiguedades

いわゆるアンティークの範疇に入るものを扱う場所はマドリッドには多くある。ラストロで賑わうリベラ・デ・クルティド通り沿いに並ぶギャラリーや、旧市街の街中で営業する小さな骨董店から、サラマンカ地区にある大資本をもつ豪華な骨董ギャラリーまで千差万別だ。そして忘れてはならないのが、マドリッド郊外の見本市会場(I F E M A)内に拠点を持つアルモネダ(骨董、アートギャラリー、コレクションのオークションも取り扱う。年に1回 I F E M A で開催される世界規模の見本市の主権者)だ。



スペインギター

Guitarras españolas

スペイン音楽には不可欠なとくにフラメンコには不可欠なアイテムであるスペインギターだが、ここ100年の間にスペイン国内だけでなく世界的にも驚異的な進出を遂げた。多くのプロミュージシャンやギター愛好家が、ギターを製作する工

房に出向いてギターを買う為にスペインへやって来る事からも、スペインギターは、スペインを訪れる人々を最も魅了する物のひとつと言えるだろう。旧市街中心地、具体的には音楽愛好家の集まるオペラ広場やマヨール広場近辺にいくつかのギター工房がある。例を挙げれば、19世紀末に創業した、著名なルティエール、ホセ・ラミレスの工房「ギターラ・ラミレス」や、レアル・ムシカル社の工房、フラメンコ・ピポの工房、マヨール通りにある有名なギター製作者マヌエル・コントゥレーラスの工房などがある。

